

放射性物質を含む液体の拡散防止対策(ゼオライト)

1. 目的

放射性物質を含む液体の拡散防止対策として、1～4号機スクリーン室前面に放射性物質を吸着する材料(ゼオライト)を投入する。

2. 作業内容

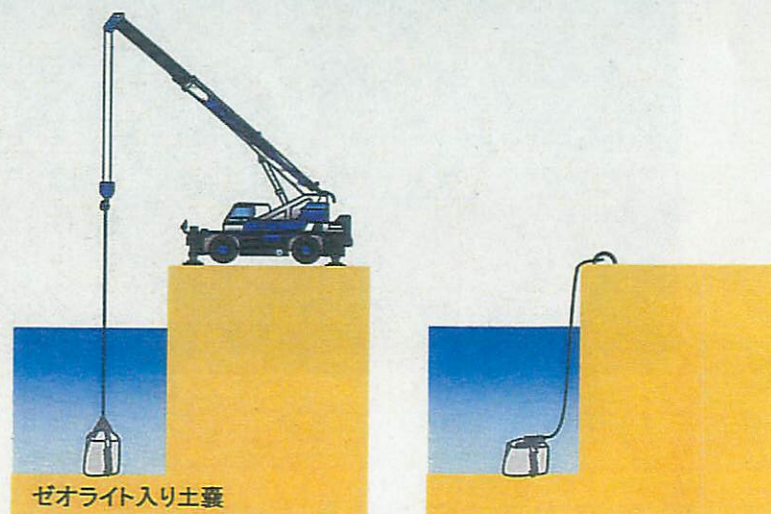
放射性物質吸着材料(ゼオライト)を大型土嚢に入れ、1～4号機スクリーン室前面に投入する。

投入した大型土嚢を定期的に引き上げ、表面線量を測定することなどにより放射性物質吸着効果について確認する。

3. スケジュール

放射性物質吸着材料(ゼオライト)の投入については、材料の手配、作業準備が整い次第実施。

4月15日、大型土嚢3袋を投入。



作業・設置状況イメージ図



福島第一原子力発電所 ゼオライト入り土嚢

撮 影：東京電力株式会社
撮影日：平成23年4月14日15時撮影
場 所：2号機スクリーン南側

放射性物質を含む液体の拡散防止対策

